



静岡県労働金庫

静岡ろうきんの現況 半期DISCLOSURE 2022

2022.4.1~2022.9.30

当金庫は、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、皆様からの信頼にお応えするために健全経営に努めています。本ディスクロージャーは、直近の経営内容を多くの皆様にご覧いただくために、2022年9月末時点の経営情報を取りまとめ、自主的にご報告するものです。

2022年度 上半期事業概況

◆静岡ろうきんの概況(2022年9月末)

- 本店所在地 静岡市葵区黒金町5番地の1
- 創立 1953年3月1日
- 出資金 38億円
- 店舗数 27店舗 ※インターネット静岡支店を含みます。
- 常勤従業員数 704人
- 団体会員数 2,290会員
- 間接構成員数 551,204人

◆預金・融資の状況

●年度計画に対する進捗率

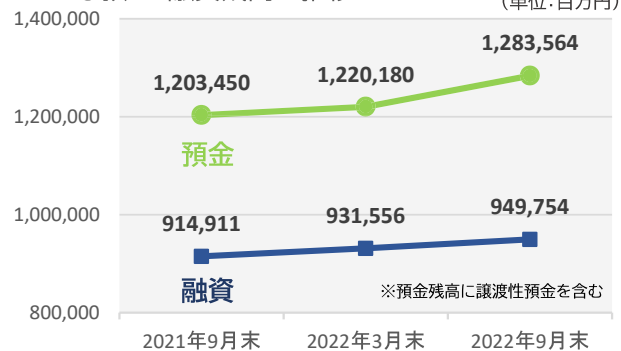
(単位:百万円)

	年度増加計画	増加実績	進捗率
預金	38,000	(※) 63,383	166.79%
融資	30,000	18,197	60.65%

※公金預金を除く預金増加額実績は225億48百万円です。

●預金・融資残高の推移

(単位:百万円)



◆損益の状況

(単位:百万円)

	2022年9月末	2021年9月末	増減
業務純益	2,168	2,006	161
実質業務純益	2,168	2,006	161
コア業務純益	2,142	2,006	136
コア業務純益 (投資信託解約 損益を除く)	2,142	2,006	136
経常利益	2,153	1,995	158
当期純利益	1,606	1,477	128

2022年9月末の当期純利益は
16億6百万円
(前年同期14億77百万円)となりました。

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2022年9月末	2021年9月末	科目	2022年9月末	2021年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	6,852	7,060	預金積金	1,263,332	1,180,930
預け金	317,098	278,831	普通預金	437,418	409,762
有価証券	132,086	146,520	定期預金	825,032	770,337
貸出金	949,754	914,911	定期積金	-	-
手形貸付	10,305	9,098	その他の預金	881	830
証書貸付	931,120	897,504	譲渡性預金	20,232	22,520
当座貸越	8,328	8,308	借入金	50,935	69,225
その他資産	9,495	9,424	その他負債	1,897	1,859
有形固定資産	6,094	6,275	代理業務勘定	-	-
無形固定資産	18	19	賞与引当金	380	390
前払年金費用	175	120	退職給付引当金	3,047	3,201
繰延税金資産	2,076	741	役員退職慰労引当金	44	53
債務保証見返	838	995	その他の引当金	17	29
貸倒引当金	△55	△64	債務保証	838	995
(うち個別貸倒引当金)	△0	△1	負債の部合計	1,340,724	1,279,205
			(純資産の部)		
			出資金	3,853	3,859
			利益剰余金	81,817	79,937
			処分未済持分	△0	△1
			会員勘定合計	85,670	83,795
			その他有価証券評価差額金	△1,960	1,835
			繰延ヘッジ損益	-	-
			評価・換算差額等合計	△1,960	1,835
			純資産の部合計	83,710	85,630
資産の部合計	1,424,434	1,364,836	負債及び純資産の部合計	1,424,434	1,364,836

◆損益計算書

(単位:百万円)

科目	2022年4月1日から 2022年9月30日まで	2021年4月1日から 2021年9月30日まで
経常収益	8,144	8,052
資金運用収益	6,630	6,647
役員取引等収益	337	365
その他業務収益	1,166	1,019
その他経常収益	10	20
経常費用	5,990	6,056
資金調達費用	130	128
役員取引等費用	1,588	1,525
その他業務費用	1	0
経常費用	4,267	4,402
その他経常費用	2	0
経常利益	2,153	1,995
特別利益	-	-
特別損失	0	1
税引前当期純利益	2,153	1,994
法人税、住民税及び事業税	518	491
法人税等調整額	28	25
当期純利益	1,606	1,477



◆自己資本比率の状況

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する主な開示事項	2022年9月末 (概算値)	2022年3月末
コア資本に係る基礎項目の額 (経過措置による算入額) (イ)	85,726 (-)	84,132 (-)
コア資本に係る調整項目の額 (経過措置による不算入額) (ロ)	92 (-)	80 (-)
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	85,633	84,051
リスク・アセット等の額の合計額 (経過措置による算入額) (ニ)	800,880 (-)	766,244 (Δ2,858)
自己資本比率(国内基準) (ハ)/(ニ)	10.69%	10.96%

定量的な開示事項	2022年9月末 (概算値)	2022年3月末
信用リスクに対する所要自己資本の額	31,166	29,781
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	868	868
単体総所要自己資本額等	32,035	30,649

当金庫の自己資本比率は2022年9月末現在
10.69%となっており、

国内基準の最低所要自己資本比率である4%を上回る水準を維持しています。

(注)

- 左表2022年9月末時点の自己資本比率は、内部規程に基づき3月末本決算に準じて算出した概算値です。
- 2014年3月末よりパーゼルⅢを適用した自己資本比率規制告示(平成18年金融庁・厚生労働省告示第7号)に示された基準により計算しています。

◆債権管理の状況

総貸出金に占めるリスク管理債権額の割合は、0.32%となっています。またリスク管理債権に対しては、担保や保証機関の保証、貸倒引当金を引き当てることにより債権保全を図っています。

●労働金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律ベースの資産査定状況

(単位: 百万円)

債権区分	2022年9月末	2022年3月末	2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	941	939	851
危険債権	2,098	1,957	1,908
要管理債権	16	97	54
三月以上延滞債権	16	97	54
貸出条件緩和債権	-	-	-
(小計)	(3,056)	(2,992)	(2,813)
正常債権	948,122	930,078	913,686
総与信残高	951,178	933,070	916,499
労働金庫法及び金融再生法上の不良債権比率	0.32%	0.32%	0.31%

- (注)1.金額は決算、仮決算後(償却後)の計数です。
2.単位未満を四捨五入しています。
3.9月末数値はいずれも概算値です。

上記2022年9月末の計数は、労働金庫法に基づく開示項目及び労働金庫等に係る金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第2条に規定される各債権区分により分類しておりますが、集計方法において、年度末の開示計数とは異なるため、計数は連続していません。

◆有価証券の時価情報

●売買目的有価証券
保有しておりません。

●満期保有目的の債券
保有しておりません。

●子会社・子法人等株式及び関連法人等株式
保有しておりません。

●その他有価証券

(単位: 百万円)

種類	2022年9月末			2022年3月末			2021年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
債 券	125,342	127,769	Δ 2,427	131,684	131,225	458	141,817	139,259	2,557
国 債	17,495	17,809	Δ 314	17,546	17,398	147	18,764	18,330	434
地方債	25,283	25,650	Δ 366	26,347	26,112	234	30,395	29,608	787
社 債	82,563	84,310	Δ 1,746	87,790	87,714	75	92,657	91,321	1,335
そ の 他	6,736	7,006	Δ 270	5,513	5,616	Δ 103	4,695	4,728	Δ 32
合 計	132,079	134,776	Δ 2,697	137,197	136,842	355	146,513	143,988	2,525

- (注)1.貸借対照表計上額は、2022年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
2.社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
3.市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金の主な内容および貸借対照表計上額

(単位: 百万円)

種類	2022年9月末	2022年3月末	2021年9月末
子会社・子法人等株式	-	-	-
関連法人等株式	-	-	-
非 上 場 株 式	6	6	6
合 計	6	6	6

ろうきんでは、預金としてお預かりした資金を住宅・自動車・教育・育児などの資金として、はたらく仲間の借入ニーズに応じていますが、その資金の一部は余裕資金として有価証券等で運用しています。

金利・比率の表示方法のご案内

- 各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「労働金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律ベースの資産査定状況」については、金額単位未満を四捨五入しています)。
- 各表に表示した諸比率は小数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。
- 小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- 金額・比率とも該当数値がない場合は「-」、該当数値はあるものの表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。
- 当金庫では、9月期決算は法定されていないため、会計監査人の監査を受けておりません。表示の計算値等は、内部規程に基づき3月期決算に準じて算出しています。

静岡ろうきん 半期ディスクロージャー

2022年11月
発行: 静岡県労働金庫
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1
TEL: (054) 221-6100
ホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>

